

## 令和元年度 第2回 市川市中小企業制度融資審議会 会議録

1. 日 時 令和2年1月29日(水) 午後2時から午後3時まで
2. 場 所 仮本庁舎4階 第4委員会室
3. 出席者 ◎委 員  
谷口会長・中村副会長・青山委員・藤澤委員・田中委員 計5名  
○事務局  
川島部長・立場次長・青田課長・阿部主幹・佐久間副主幹・寺田主任・竹上主事
4. 会議の概要

### 【午後2時開会】

青田課長 定刻になりました。本日はお忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

開催に先立ちまして、はじめに谷口会長よりご挨拶をお願いいたします。

(会長挨拶)

ありがとうございました。

また、本日は令和元年度第2回審議会の開催となりますが、事務局より委員の交代をご報告いたします。

今回の審議会から、新たに学識経験者として、前任の遠藤様に代わり、藤澤様を融資制度審議会委員として新たに委嘱をさせていただきました。

なお、藤澤様については、前任の委員の後任となりますので、市川市中小企業資金融資及び利子補給条例第15条第2項の規定に基づき、前委員の2年の任期のうち、残りの期間として、本年3月31日まで委嘱をさせていただきました。

また、この場をお借りしまして、経済部長から、藤澤様に委嘱状をお渡しさせていただきます。

(委嘱状交付)

青田課長 恐れ入りますが、新たに委員となられました藤澤様には、自己紹介をお願いいたしたいと存じます。

(委員自己紹介)

青田課長 ありがとうございました。なお、本日は、中山委員が所要のため欠席されておりますので、ご報告させていただきます。

続きまして、経済部長よりご挨拶をさせていただきます。

(経済部長挨拶)

青田課長 続きまして、事務局の職員紹介をいたします。

(事務局自己紹介)

青田課長 それでは、今回の第2回審議会において、時間的な制約はございますけれども、委員の皆様には忌憚のないご意見・ご要望などを賜りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。これより、会議の進行を谷口会長にお願いしたいと思います。

谷口会長 只今より、令和元年度第2回市川市中小企業融資制度審議会を開催いたします。本日は、6名の委員の内、5名の委員さんが出席されております。「市川市中小企業資金融資及び利子補給条例第17条第2項」の規定により、委員の半数以上が出席しておりますので、本会議は成立しております。また、会議は公開することが原則とされており、本日の議題はいずれも非公開情報に該当する事項がないことから、公開とさせていただきます。賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(異議なし)

谷口会長 異議がないようですので、会議は公開とさせていただきます。傍聴人の方はいらっしゃいますか？

事務局 いらっしゃいません。

谷口会長 事務局の方で傍聴人の方はいらっしゃらないということですので、進めさせていただきます。

次に、本日の会議につきまして、議事録署名人は前回の審議会に続いて「青山委員」と「田中委員」にお願いしたく存しますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

谷口会長 ありがとうございます。また、本日は諮問事項があるとのことですので。事務局から諮問事項についてご報告をお願いいたします。

青田課長 本日は、市長より諮問書がございますので、市長に代わりまして、川島経

済部長より、会長にお渡しさせていただきます。

(諮問書交付)

谷口会長　それでは、議題に移りたいと思います。会議次第の議題1「令和元年度融資状況について」、事務局より説明をお願いいたします。

(事務局概要説明)

谷口会長　只今、事務局より、議題1の「令和元年度融資状況について」の説明がございました。何かご意見・ご質問のある方はお願いいたします。

谷口会長　資料1と2を拝見いたしますと、市の融資制度の利用に関して、建設業と不動産業の融資件数が減っております。金融機関の方では信用保証協会の保証付き融資や、プロパー融資について同じような傾向があるのか、この傾向とは違うのか、ご存知の範囲で教えていただけますでしょうか。

田中委員　この表のとおりであると思います。やはり件数が減ってきているということもあって、残高的に伸び悩んでいるというのはあります。

谷口会長　藤澤委員は市川市に着任されて間もないということですので、都内の事情でも結構ですのでいかがでしょうか。

藤澤委員　都内は不動産取引が活発であり、実際に我々の銀行全体で見ても不動産に関する融資というのはまだ伸びているような状態です。

ただし、都内は今まで不動産に投資していた層からすると、一部においては地価が高止まりしてきているということがありまして、買い控えをしているというケースがあります。相談件数でいうと一時のピークは過ぎてしまったのではないかと思います。

ちなみに、市川というブロックについて申し上げますと、我々千葉銀行だけでいうと、約51%が不動産関係のご融資ということでございますので、やはり全体における貸出のポートフォリオの中では一番上位を占めているということで、こちらが伸びれば残高も大きく伸びますし、あまり伸びなければ銀行全体の、特に市川地区の全体の残高にも掛かってくるところでございます。

現状ですとやや縮小している印象を受けています。

谷口会長　ありがとうございます。一方、サービス業については件数が伸びておりますが、そちらについては田中委員、いかがでしょうか。

田中委員 サービス業というと大きなものあれば、小さなものもありますが、比較的出店しやすいということを考えれば、これは伸びていくものなのかなと思われれます。

谷口会長 藤澤委員の方はいかがでしょうか。

藤澤委員 介護関係とか、知的障がい者向けの施設とか、そのような融資相談等は最近受けております。今まではどちらかという飲食業等のご相談が多かったように思いますが、最近は、例えば待機児童の問題を解消するための施設とか、比較的公共的な側面の強いようなサービス業からの相談件数が増えているような印象です。

谷口会長 商工会議所さんはマル経融資（小規模事業者持続化補助金）の窓口になっているということで、このような件数の増減の傾向について、どのように捉えていらっしゃいますか。

そちらの方にも同じような傾向はございますか。

中村副会長 私どもの方では、業種的には特別大差はないような気がしますが、マル経融資に関しては、今年度は新規の利用の方がとても多いような気がします。四半期の12月で締めると、大体24件程申込がございましたが、そのうち15件が新規の申込みの方でございました。

谷口会長 ありがとうございます。他に何かございますか。

（全員意見、質問等無し）

谷口会長 ないようであれば、議題2として諮問事項が挙がっておりますので、「市川市中小企業融資制度に係る利率・利子補給率等の運用について」、事務局よりご説明をお願いいたします。

（事務局概要説明）

谷口会長 只今、事務局から諮問の制度の内容についてご説明がありました。これについて、何かご意見・ご質問のある方はいらっしゃいますか。

（全員意見、質問等無し）

谷口会長 事務局の資料にもございますように、日銀の短観指数、特に中小企業に関して製造業の落ち込みが激しいように受け取れますが、実際に中小企業に日々接していらっしゃる金融機関さんとしては、この景況感はどのようにお

考えでしょうか。昨年10月の消費増税の引き上げから4か月が経過しましたが、田中委員はいかがでしょう。

田中委員 消費税の増税もありますが、オリンピック後の景気の失速という不安の材料が影響しているというように思えます。今回、自己負担率についてはこれでもよろしいのではないかと思います。

谷口会長 藤澤委員はいかがでしょう。

藤澤委員 思ったよりも消費税の引き上げというものは、中小の飲食店等にはあまり大きく影響しているとは聞いておりません。それと附合するようにキャッシュレス決済に対するポイント制度などが少しずつ浸透してきているようでもあります。

寧ろ、声として挙がったのは、去年は12月23日が祝日ではなくなったということもあって、これまでクリスマス休暇は天皇誕生日の23日も併せて仕掛けていたというのがあったそうですが、去年は平日になってしまったので流通関係でトラックを押さえられなかったり、平日だからこそ当たり前に行っていた品物が用意できなかったり、そういった機会ロスに繋がりがねない状況が起きてしまったというのを複数の小売店の方からお伺いすることが出来ました。

ちなみに、レートのことについて言いますと、ここには貸出約定平均金利ということで、我々地方銀行の平均金利も下がってきていますが、これは中小企業だけではなく、大企業も包含したうえでの数字ではないかと思います。

我々の感覚では、金利はある程度下がるところまで下がってきた印象があります。従いまして、前年度・今年度が、適当ではないかなと考えている次第でございます。

谷口会長 商工会議所さんはいかがでしょう。

中村副会長 業況的なものはやはり金融機関さんが仰るように、消費税率が上がったときは商店などからあまり話がなかったのですが、反対に懸念されているのはポイント還元が終わる6月以降で、7月に入ってからどうなるのかということ懸念されている事業者が多いような気がします。

谷口会長 諮問のとおりということでもよろしいでしょうか。

中村副会長 はい。

谷口会長 青山委員はいかがでしょう。

青山委員 その辺りの懸念はないように見受けられるので、今話に挙げたようにオリンピック後の景気、それから製造業が落ち込んでいるのは少し心配だなというところです。

また、信用金庫の貸出金利が高いですが、田中委員、これは何故でしょうか。

田中委員 信金と銀行では、顧客層も多少異なることから、銀行に比べると高い設定になっております。

青山委員 信用金庫は地域に貢献して忠実にやっていて、資金を貸出しているのに、金利を多めに取らないといけないのですかね。

谷口会長 そういうことだと思います。

先ほど消費税の増税について、あまり皆さんの反応がないと仰っていましたが、まだ4か月位ということで、申告をなさるとしても4か月分の影響しかないということで、これが1年分となるとかなり大きいと思います。

前回消費税が5%から8%に引き上がった時も、1年が近づくにつれ、決算でこんなに上がるのだと私どももお客さまも実感しました。

特に今回、飲食業のケースでは、売上は10%、仕入れは8%ということで、簡易課税制度をやっている分にはその影響は少ないかもしれませんが、色々な影響が出てくるであろうとは思っております。

景況自体については変動というものが予測されないもので、議題にありました諮問に対する答申をまとめさせていただきたいと思いますが、議題2にありました「市川市中小企業融資制度に係る利率・利子補給率等の運用について」、現状どおりで変更なしで答申してよろしいでしょうか。

(全員異議無し)

谷口会長 それでは、本日の審議内容につきましては市川市に速やかに答申いたします。

ここで皆さまにお諮りいたしますが、答申手続きにつきましては会長の私にご一任いただいでよろしいでしょうか。

(全員異議無し)

谷口会長 ありがとうございます。それでは引き続き議題3のその他について事務局よりご説明をお願いいたします。

(事務局概要説明)

谷口会長 只今の議題3「その他」の説明について何かご意見・ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。

(全員意見、質問等無し)

谷口会長 ご質問がないようですので、以上を持ちまして本日の議題は全て終了いたします。事務局から他に何かございますか。

青田課長 令和2年度の審議会についてですが、まだ開催月は決定しておりませんが、決まり次第ご報告をさせていただきます。以上になります。

谷口会長 来年度の開催月は決まっていないということでしたので、決まりましたら委員の皆さまにご報告いただきたいと思います。

本日は議題2にありました「市川市中小企業融資制度に係る利率・利子補給率等の運用について」、現状どおりで変更なしといたしましたが、これからオリンピック・パラリンピックがあるということで今後の景気動向などを注視しつつ、当審議会でも適宜審議していきたいと思えます。

それでは、これを持ちまして令和元年度第2回市川市融資制度審議会を閉会いたします。